復興推進会議（第11回）

議事要旨

日時：平成26年9月16日 10:20～10:30

場所：官邸4階大会議室

議事の概要：

（1）復興加速化への取組について

復興加速化への取組について、資料1に基づき竹下復興大臣から報告が行われた。

（2）出席者からの発言

上記に関して、出席者から

- ・ 道路・鉄道のインフラ復旧、住宅再建・まちづくりの見通し
- ・ 廃炉・汚染水対策
- ・ 中間貯蔵施設整備の推進
- ・ 農林水産業における復旧・復興に向けた取組
- ・ 工場や商店等の復旧、企業の新規立地
- ・ 被災自治体への人的支援
- ・ 東北地方における医学部新設
- ・ 被災者の心のケア

等について発言があった。

（3）内閣総理大臣挨拶

最後に、安倍内閣総理大臣から、下記の発言があった。

- ・ 東日本大震災からの復興は、内閣の最重要課題である。復興のつち音が本格化してきているが、3年半経った現在でも、いまだ「道半ば」である。
- ・ 住宅再建の進捗に伴い、これからは、被災地の産業・なりわいを再生させるとともに、心と健康の維持への支援も充実強化しなければならない。
- ・ 特に、福島については、国が前面に立ち、希望と自立のために対策を地元と共に悩み、考えながら再生を実現していく。
- ・ 東北の復興なくして、日本の再生はない。新閣僚においても、全員が復興大臣であるとの意識を共有し、東北を新しい日本創生のフロントランナーにしていく気持ちで全力をつくすこと。

(以上)